**「アルミ箔を内包させた布スイッチによる指の接触検知の実験」手順書**

**必要物：PC，モニター（あれば），実験装置1つ，布スイッチ1つ，USB1つ**

|  |  |
| --- | --- |
| **事項** | **内容** |
| 事前準備 | PCに実験装置をUSBで接続しておく．以下のプログラムを起動．  ・実験測定用アプリケーションプログラム  （モニターがあれば）  PCとモニター（研究室のミーティングスペースにあるやつを使用）を接続  PCの画面を複製モードにしておく．  ※参加者にPCに触れさせたくないので，あればモニターを使う |
| 挨拶・紹介 | 実験にご参加頂きありがとうございます．  それでは，今回の実験について説明していきます．  本実験は，こちらにある布スイッチという布を使ったタッチセンサーを用いて，指の接触検知の評価を行うための実験です．  まず，実験前にどのように実験を進めていくのかについて，資料を用いながらご説明します． |
| パワポ | 実際の実験画面を示しながら，説明する．  ・布スイッチのマス目のこと  ・触れてもらう秒数・回数  ・非接触時と接触時で測定するということ  ・電子機器には触れないこと |
| 実験説明 | それでは，実験を始めていきたいと思います．  実験では先ほどご説明したように，布スイッチ上の各マス目にそれぞれ6回ずつ～秒間触れてもらいます．  また，実験中はこちらのPCモニターの指示に従ってタッチ操作を行ってください．  また，実験中はPCなどの電子機器に触れないようにお願いします． |
| 実験 | それでは，実験を開始します．  <実験用アプリケーションの起動> |
| 実験終了 | 以上で全ての実験を終了します．  ご協力ありがとうございました．  （報酬を受け取ってもらう） |